



ADAL HATARAKU KA-GU

Stories



エディオンピースウイング広島

住所／広島県広島市中区基町15-2-1

納入商品／グリフィス

担当／広島営業所 高田祐一

はたらく家具

家具には、一つひとつ生き方があります。

それが例え、同じデザインであっても。

私たち業務用家具のADALが目指すのは、

お客様やそこで出会う人たちと一緒に寄り添って生きる家具作り。

私たちの手から離れた家具がどのような生き方をしているのか。

それは、一種の親心かもしれません。

この一冊は、最新の家具から、何十年も前に納入した家具まで、

私たちの家具が生きている今を追った一冊です。

多様な観戦スタイルで、
賑わいを生む新拠点へ。

2023年12月、広島を中心地として栄えてきた紙屋町・八丁堀エリアから徒歩圏内に位置する広島市中央公園内に、全国でも稀な「街なかスタジアム」が誕生した。日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）に加盟するサンフレッチェ広島の新たな本拠地でもある。2020年に策定された基本計画をもとに掲げられたビジョンは、「みんなが集まる『わくわくスタジアムパーク』。サッカースタジアムとスタジアムに隣接する広場エリアが連携し、たくさんの人々が訪れる賑わいの拠点となることを目指した。観客席数は2万8520席で、全席屋根付き。観客席の前後の幅は従来のスタジアムよりも広めに確保され、ゆったりとした観戦環境を叶えている。

席種の多彩なバリエーションも特徴的で、飲食や団らんを楽しめるように配慮して設計されたテーブル席も人気が高い。心地よい開放感の中で、ゆったりとリラクゼーション。数多くのサイネージが設置されているため、試合経過の把握もスムーズで安心。たとえサッカーに詳しくなくても、観戦が初めてという場合でも、日常にはない高揚感に包まれながら、どこか屋外でのピクニックを楽しむような感覚で大切な人たちとの時間を過ごせる。

スタジアムとしてだけでなく、賑わいを創出する街のシンボルとして、行ってみたいと思える場所へ。その大きな翼は、たくさんの想いをのせていく。

より詳しい情報を掲載した
ウェブページには、こちらの
QRコードから。



「希望の翼」をイメージした巨大な屋根が特徴的な外観



サンプル製作を重ね、特殊塗装のドットの大きさや数を決定



木部にオリジナルの特殊塗装を施し、約50年の歳月を経てリメイク



ホテルニューオータニ佐賀

住所／佐賀県佐賀市与賀町1-2
納入商品／特殊塗装造作椅子
デザイン設計／株式会社スタジオエム
内装施工／クレアプランニング株式会社
担当／本社営業部 第2グループ 第1チーム 永田祐紀

ここにしかない、オーダーメイド。
世界に一つだけの家具

ORDER MADE

#21

全面改修。今回は、2024年10月の佐賀国スポ開催に合わせ、「佐賀の文化的雰囲気を感じるロイヤルスイートルーム」をテーマとし、リニューアルを果たした。

計画が決まった当初、佐賀国スポの開催までに必ず完成させなければならないため、短い期間の中でレトロなクラシックスタイルをどのように変えていくのか、かなりの難題だった。検討を重ねながら、シンプルモダンデザインテーマに、室内の床・壁・天井の表層を一新し、まったく新しい空間へと展開。佐賀の伝統的な織物である鍋島織通パターンなどもとり入れ、これまでのヨーロッパクラシックから、佐賀ならではのロイヤルスイートを表現した空間へと仕上げた。

家具については、竣工当時のヨーロッパのクラシック調家具を活かしつつ、チェア木部にオリジナルの特殊塗装を施すことで、「どこにもない新たなクラシックモダン」が完成。黒とシルバーの下地に黒とシルバーのドット塗装を行い、ドットの大きさや数はいくつものサンプル製作を経て決まった。重厚感があり、繊細な美しさも感じられる特殊塗装。そして張地は、その特殊塗装と合わせることで、効果的なメリハリでクラシックモダンをさらに際立たせるデザインを選び抜き、理想的なものを海外から取り寄せた。開業から約50年もの歳月を経たリメイク。ロイヤルスイートを象徴する家具として、新たな息吹が吹き込まれ、迎賓の想いを体現していく。

より詳しい情報はこちらのQRコードから
ご覧ください！



特殊塗装のドットのパターンを変え、
サンプル製作を重ねて完成。
どこにもない新たなクラシックモダン

1976年の若楠国体を機に開業し、佐賀の迎賓館として親しまれてきた「ホテルニューオータニ佐賀」が、その最上階に位置するロイヤルスイートルームを



「佐賀の文化的雰囲気を感じるロイヤルスイートルーム」をテーマに、開業以来の全面改修

ORDER MADE